

第73回全日本鍼灸学会学術大会 宮城大会準備レポート No.1

発行：2022年9月1日

第73回 公益社団法人全日本鍼灸学会学術大会 宮城大会
副会頭（東北支部長） 中沢良平

第1回企画調整委員会が開催されました



8月7日（日）に大会会場となる仙台国際センターにおいて第1回企画調整委員会が開催されました。

写真は、左から大会会頭の高山真先生、プログラム委員の金子聡一郎先生、実行委員長の三瓶真一先生、そして右が副会頭（東北支部長）の中沢です。

COVID-19の感染拡大の影響もあり、他の委員はオンラインでの参加でした。

東北支部の皆様 宮城大会準備レポートをお届けします

今年の夏は猛暑でしたが、それにもまして新型コロナウイルスによる第7波の流行の波は非常に大きなものでした。6月上旬に開催されました東京大会では感染の流行も落ち着きハイブリッド形式での開催でしたが、8月7日に予定されていた宮城大会第1回企画調整委員会は急な感染拡大を受け、少数の会場参加者とオンラインとのハイブリッド開催となりました。

会場となりました仙台国際センターには、大会会頭の高山真先生（東北大学大学院医学系研究科 漢方・統合医療学共同研究講座 特命教授）と、プログラム委員の金子聡一郎先生（東北大学大学院医学系研究科地域総合診療医育成寄附講座 助教）、実行委員長の三瓶真一先生（三瓶鍼療院 院長）、そして副会頭の中沢（東北支部長）が参集しました。感染対策に気を遣っての開催でした。

この企画調整委員会ではテーマやプログラムなどの方向性について話し合われました。今後は宮城大会の準備経過をレポートとして皆様にお届けしたいと思っております。宮城大会を通して、東北の鍼灸学術の振興発展を目指したいです。皆様と一緒に宮城大会を成功させたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

大会期日：2024年5月24日（金）～26日（日）

大会会場：仙台国際センター 〒980-0856 仙台市青葉区青葉山無番地

大会会頭：高山真（東北大学大学院医学系研究科 漢方・統合医療学共同研究講座 特命教授）

実行委員長：三瓶真一（三瓶鍼療院 院長）

第73回全日本鍼灸学会学術大会 宮城大会準備レポート No.1